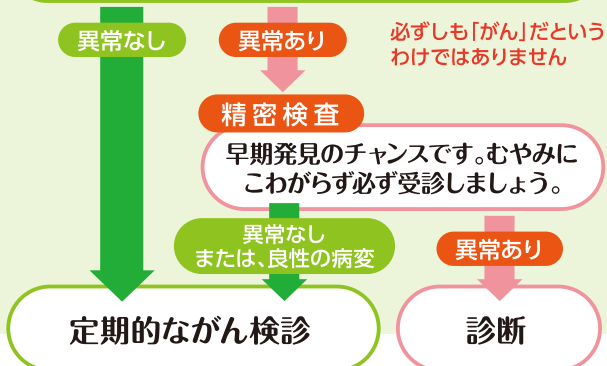


がん検診の流れ

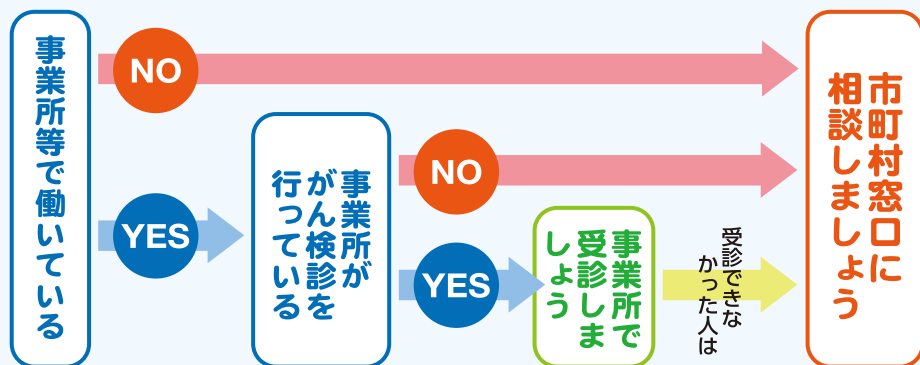


がん検診を受ける



がん検診を受診するには

「検診内容」「費用」「対象年齢」などは、市町村で異なります。詳しいことは、直接職場もしくはお住まいの市町村へお問い合わせください。



○検診を受けることによる放射能被ばく量(1回当たり)

胃エックス線検査:0.6mSv 胸部エックス線検査:0.07mSv
乳房エックス線検査(マンモグラフィ):二方向0.48mSv 一方向0.24mSv
(「有効性評価に基づく胃がん検診ガイドライン」:厚生労働省研究班 他)

○自然界から受ける1年間の平均的な被ばく量:2.4mSv (国連科学委員会)



発行・お問い合わせ

島根県 健康福祉部健康推進課 がん対策推進室

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 TEL.0852-22-5060

詳しい情報は

2014.3

受けて安心

がん検診

がん検診は自覚症状のないあなたこそ受けるものです!

「がん」は
誰もがかかる
可能性のある
身近な病気です

「がん」の予防に
生活習慣の
見直しと改善を行い
「がん検診」で
異常がないことを
確認しましょう。



あなたも
Let's
がん検診

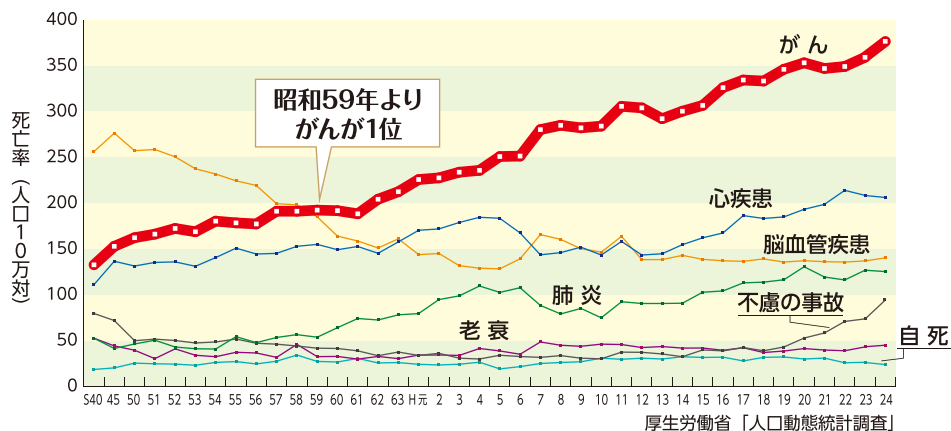


健康長寿しまねマスコットキャラクター
「まめなくん」

島根県 健康福祉部 健康推進課

がんによる死亡は脳卒中や心臓病を上回り、年々増加。

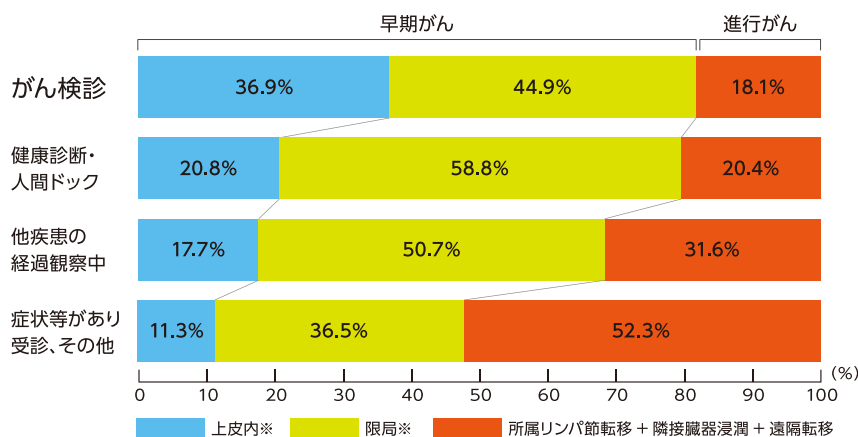
●島根県の主な死因別にみた死亡率の年次推移



がんは自覚症状がないまま進行していくため、早く見つけるためには「定期的ながん検診」が大切です。

がんになっても
検診で早期に
見つける!!

●がん発見時の進行度合と発見の経緯



※上皮内:がんが上皮細胞と組織を隔てる膜を破って浸潤(しんじゅん)していない状態
※限局:がんが発生臓器に留まっている状態

島根県地域がん登録 2007-2009
(胃・大腸・肺・乳房・子宮の合計)
進行度合不明を除く

早期発見のための がん検診



科学的な検証により、がんの死亡率を減少させる効果があると認められたがん検診



胃がん検診

40歳以上:年1回

●胃エックス線検査

バリウム(造影剤)と発泡材(胃を膨らませる薬)を飲み、エックス線で胃の形や粘膜を撮影します。



肺がん検診

40歳以上:年1回

●胸部エックス線検査

肺全体をエックス線で撮影する検査です。

●喀痰細胞診(医師が必要と認めた場合)
痰にがん細胞が混ざっていないか調べます。



大腸がん検診

40歳以上:年1回

●便潜血検査

便の中の血液を調べ、大腸内の出血の有無を調べます。



子宮頸がん検診

20歳以上女性:年1回

●細胞診検査

子宮頸部(子宮の入口)の細胞を採取して、顕微鏡で診断します。



乳がん検診

40歳以上女性:2年1回

●視触診

医師が乳房にしこりがないか診察します。

●マンモグラフィ

乳房を装置ではさみ、圧迫してエックス線撮影します。



<がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針>(国及び県)

「検診内容」「費用」「対象年齢」などは、市町村で異なります。

気になる症状があったら検診を待たず
すみやかに医療機関へ!